

はつたて

◆特集／医療アクション！ 糖尿病センター

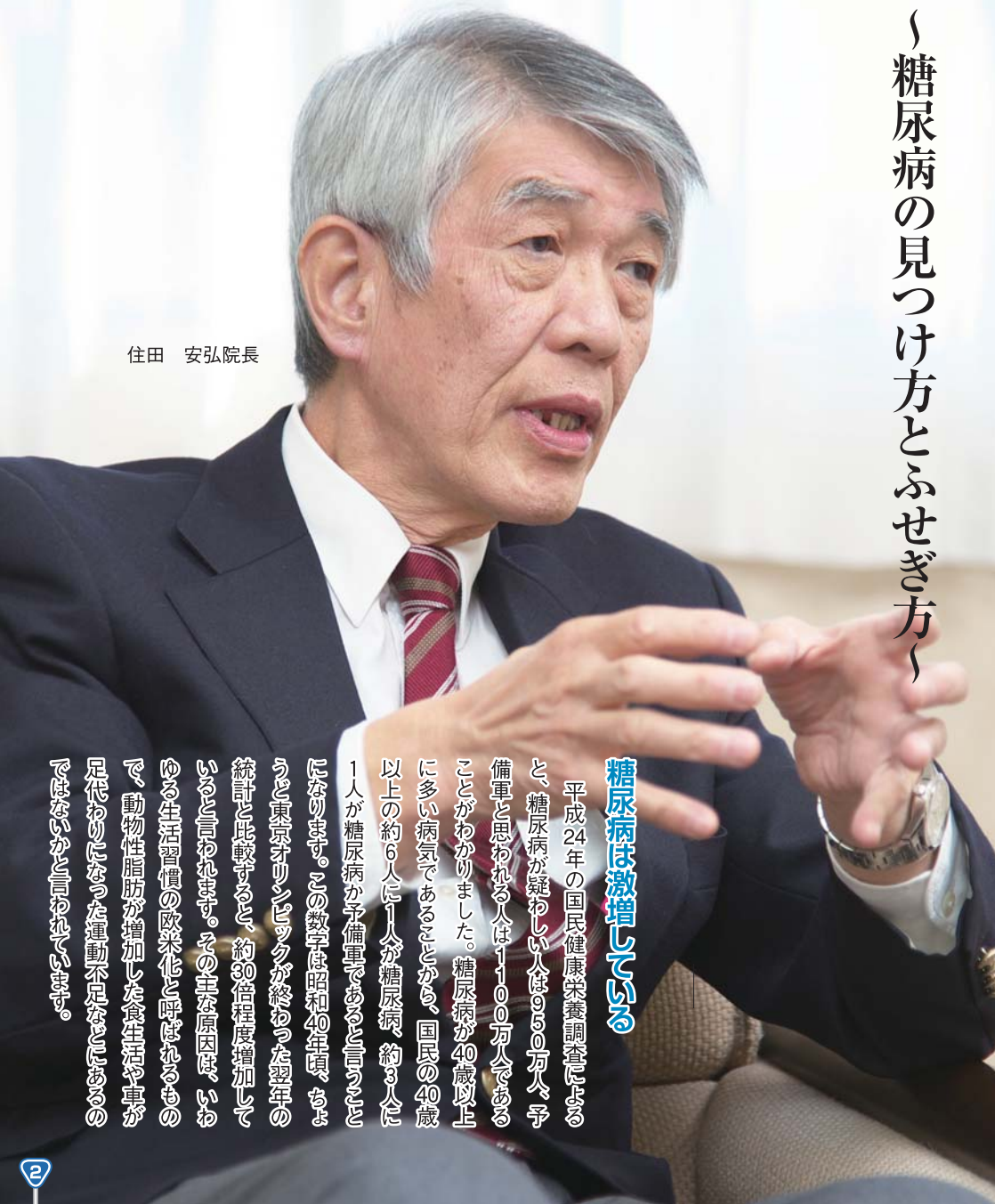
「糖尿病の見つけ方とふせぎ方」

2014 春

糖尿病センター

「糖尿病のを見つけ方とふせぎ方」

住田 安弘院長



糖尿病は激増中

平成24年の国民健康栄養調査によると、糖尿病が疑わしい人は950万人、予備軍と思われる人は1100万人であることがわかりました。糖尿病が40歳以上に多い病気であることから、国民の40歳以上の約6人に1人が糖尿病、約3人に1人が糖尿病が予備軍であると言われているのです。この数字は昭和40年頃と比較すると東京オリーブレックが終った翌年の統計と比較すると、約30倍程度増加していると言われます。その主な原因は、いわゆる生活習慣の欧米化と呼ばれるもので、動物性脂肪が増加した食生活や車が足代わりになった運動不足などにあるのではないかと考えられています。

特集 医療アクション

2~4P

糖尿病センター ~糖尿病のを見つけ方とふせぎ方~

院内外のホットニュース 5・6P

◆教えてコーナー

健康にまつわる選りすぐりの知恵。 7・8P

◆ホッ得! 今回のお題【一人でできるリンパマッサージ】

◆私が伝えたい!!はづの魅力 9・10P

◆情報to (通) ●ご意見に答えるコーナー 11P

◆自遊自在〈春は和菓子♪「ちまきと端午の節句の関係」〉 12P

◆連携室だより 13P

◆病診連携登録医〈あこず内科・循環器科クリニック〉 14P

◆職員が紹介する「お・す・そ・わ・けスポット」 15P

調理師が考える旬の健康食 16P

◆おすすめ!!「季節を食す」

◆外来診療担当表 17・18P

糖尿病の恐ろしさ

糖尿病とは血液の糖（血糖値）が増加する病気です。しかし糖尿病は発病しても早期には何ら自覚症状がありません。ところがこの状態を長年放置しておく、糖尿病による慢性合併症が発病してきます。たとえば合併症が目になると眼底出血となつて、進行すれば視力低下から失明に至ることもあります。



▲糖尿病子一ム

予防も治療も食事と運動が重要！ ～何を食へばどのよう動くか～

糖尿病のハイリスク群の人にとって、発病予防のために食事療法や運動療法が重要であることは、先ほど述べました。まず食べ物については、間食には十分注意しましょう。特に甘いものや脂っこいものについては、とりすぎないようにしましょう。焼きいもや干し柿などは自然のものだからと、つい食べ過ぎてしまいますので要注意です。3度の食事はきちんと食べましょう。栄養のバランスを良く考えて、野菜や魚も取り入れる工夫をしましょう。現代の味覚の問題点は、「脂っこいもの」を特においしく感じる点です。魚が健康に良いと言っても、まぐろのころ、ブリ、太いさんまなど、脂っこいものばかり食べていたのではカロリーの太る原因となつてきます。肉でも脂っこい肉が好まれていますが、魚と同様です。調理方法についても、生や焼く調理より揚げるものを好む傾向があります。このようなことに注意するだけでも、摂るカロリーは半分違ってきます。

運動についても少しだけ体を動かすことに注意をすれば、運動量が半分違ってきます。食べ物と違ってどれくらい動いたかを評価

腎臓に起こると、初期には尿に蛋白が増加し、次いで腎機能が悪化していき、人工透析に至ることもあります。現在糖尿病による失明は年間約700人、また新たに人工透析が導入される人は、約16,000人とされています。このような生活に大きな障害をもたらす合併症を予防するためにも、糖尿病をどのようにして発見するか、またどのようにして予防するかを知っておくことは重要です。

糖尿病の見つけ方

糖尿病の診断は血液で行います。健康診断で測定する血糖値とHbA1cの2つあれば十分です。血糖値が朝食前に126mg/dl以上（食後200mg/dl以上）を示すこと、HbA1cが6.5%以上の両方を満たせば糖尿病と診断ができます。言い換えますと、これらの数値が基準値以上を示す人は、数年放置すれば合併症の発病する可能性が極めて高いことを意味しています。したがってこれらの数値が基準を超えた場合、何も自覚症状がなくても、一度医師の診察を受けるようにしてください。

糖尿病になりやすい人（ハイリスク群）

糖尿病はなりやすい人が分かっています。こ

するために、万歩計を用いてその歩数を見ていくことが重要です。一度装着してみて、一日にどれくらいの歩数になるかチェックしてください。思いのほかに少ないことに気がつくでしょう。そこで歩数を、今月は3,000歩にしよう、次は5,000歩にしよう、とこうようにゆっくりと増やしていきましょう。目標は一日の歩数が10,000歩と言われますが、足腰に異常がなければここまで増やすことも可能です。これですぐにぶん動くことになりません。

肥満がある場合の注意

体重が多い状態、それも脂肪が増えすぎた状態を肥満と言います。まず体格指数（BMI）を次の式で求めます『BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)』。身長をmで計算することに注意してください。このBMIが25を越える場合を「肥満」と診断します。肥満の人は肥満ではない人に比べ、肥満に伴う病気（糖尿病、高血圧、脂質異常症など）の発症が多いことが知られています。したがってこれらの病気を予防するために体重を減らす必要があります。特に肥満を伴う糖尿病患者さんでは、体重が減るだけで血糖値が改善されたり、現在服用中のお薬が不要になったりする

のような群をハイリスク群と言います。表にはそれらの項目と点数を示しましたが、合計点が70点を越えている場合には、ハイリスク群の仲間入りをしていると考えてください。それはハイリスク群に当てはまる場合はどのようなことに気をつけなければ良いでしょうか？最も重要な点は肥満があれば改善することです。また運動も重要で、日頃から体を動かす習慣をつけておくといいでしょう。そして定期的に健康診断を受け、血糖値とHbA1cを測定してもらい基準値を超えた場合、すみやかに医療機関を受診することをお勧めします。

▶合計点数が70点以上の場合危険信号

- 家族に糖尿病の人がいる 30点
- 最近、太ってきた。または現在太っている 10点
- 運動不足であると感じている 10点
- うなぎ、肉や中華など脂っこいものが大好き 10点
- 最近甘いものをたくさん食べたくなる 10点
- 空腹感が強くなり、食べたくてしょうがない 20点
- (女性)体重が4,000g以上の児を出産したことがある 20点
- (女性)妊娠時一時的に糖尿が出たり、軽い糖尿病と言われた 20点
- 検診で糖尿を指摘されたことがある 10点
- 医師から「糖尿の気がある」とか「糖尿の予備軍(境界領域)」と言われたことがある 30点
- 40歳以上である 10点

ことがあります。減量の方法は、前に述べた食事と適当な運動が最も優れていて、特効薬は今のところありません。極端な減量は体内の代謝が急激に変化するのを避けてください。減量は最大1ヶ月あたり4kgとし、これを越えないようにしましょう。糖尿病で治療中の患者さんは、減量により血糖値が下がります。減量があるので、減量する前に必ず担当医に申し出てください。

糖尿病について、どのような病気かどのようにして見つけるか、なりやすい人は、治療と予防（食事と運動の注意）、肥満、など簡単に述べてきました。このお知らせをご覧になりご質問・ご意見がある場合は、当院糖尿病センターまでお申し出ください。

市民公開講座のお知らせ

～糖尿病と生活習慣（仮題）～

日時：6月7日（土）午後
場所：四日市商工会議所ホール
詳細が決定次第、お知らせいたしますので、ぜひご参加くださいよう願いたします。

シニアの肺炎について

肺炎は、一年を通して、いつでもかかる可能性がある病気です。風邪やインフルエンザなどが原因で肺炎にかかってしまうこともあります。唾液や飲み物、食べ物などが気管に入ってひきおこされる誤嚥による肺炎もあります。肺炎は、日本人の死因第3位であり、肺炎により亡くなる方の95%以上は、65歳以上のシニア世代となっています。高齢者の肺炎で一番多い病原菌は肺炎球菌であり、全体の約30%を占めるといわれています。

肺炎を予防するために

肺炎予防のためにできることの一つに、予防接種があります。肺炎球菌ワクチンは、肺炎球菌による肺炎などの感染症を予防し、重症化を防ぎます。65歳以上の方、長期療養施設に入所されている方、呼吸器疾患、糖尿病、慢性心不全など慢性の持病をお持ちの方、病気やその治療により感染症にかかりやすい状態にある方は、予防接種がすすめられていますので、かかりつけのお医者さんにご相談ください。



高齢者肺炎球菌ワクチンのご紹介

ワクチンで
肺炎を予防して
健康に過ごしましょう



高齢者肺炎球菌ワクチンQ&A

Q 65歳にならないと接種はできませんか？

A 対象年齢に決まりはありません。慢性の持病をお持ちで、肺炎のリスクが高い方には接種がすすめられています。

Q 費用はどのくらいかりますか？

A 予防接種は、自由診療にあたるため、健康保険は使えません。当院では、8500円となっています。お住まいの自治体（市町村）によっては、助成金制度があり、例えば四日市市では、四日市市内に住居登録のある65歳以上の方が対象となっています。



ホッ!得

今回のお題

春から、始めてみませんか？

「二人でできるリンパマッサージ」。



1人で
できちゃう

「リンパマッサージ」「リンパ流し」という言葉を聞いたことはありませんか？

「溜った老廃物や毒素をリンパ液に

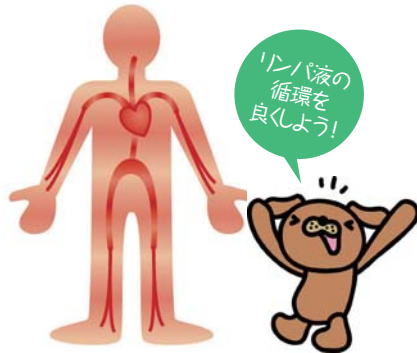
リンパマッサージとは？

どの影響で自然に流れにくくなっている場合があります。
「リンパマッサージ」「リンパ流し」とは、流れにくくなっているリンパ液の循環を改善し、健康な体づくりを目指すための一つの方法です。
リンパを流すことで、老廃物や水分によるむくみ、セルライトを取り除くことができ、定期的に行えばダイエットにも効果が期待できます。

のせて排泄する」ということです。

自分で簡単にでき、美容やダイエットにも役立つ、セルライト・デトックス・むくみ・脚やせ、バストアップ、小顔などにも効果があります。

リンパ液は、通常、冷え性・血行障害・免疫機能の改善に重要な役割を果たしています。しかし、私たちのリンパ液は生活習慣やストレスな



肩こりに効くリンパマッサージ

肩などの周辺の血行が悪くなることで、乳酸などの疲労物質が筋肉内に蓄積して起こる肩こり……。疲労物質の乳酸によって酸性濃度が高まると筋肉が次第に硬くなり、それがこりとなつて現れます。普段、運動をするときに筋肉には「疲労物質・乳酸」ができ、運動によって循環の良くなった血液が運び去ってくれますが、長時間おなじ姿勢でいた時などの一部の筋肉に負担がかかってできた疲労



物質は、血行の悪い状態では取り除くことができないため、筋肉を固くし、痛みを感じさせ、こりにつながります。

こりは筋肉に疲労物質乳酸が溜まって起るため、血行やリンパ循環を良くして、疲労物質を運び去ってしまえば解消します。そのため、リンパマッサージは非常に役に立ちます。広い範囲にわたってリンパマッサージをして、体中の血行を良くすることがポイントです。

肩こり

肩こり解消のためのリンパマッサージ方法

リンパは、皮膚の浅いところに分布しているので、手のひら全体を肌に密着させ、やさしく、なでるようにさすります。

- ① 首の付け根から肩へ
- ② 肩から鎖骨に流し込むように

方法

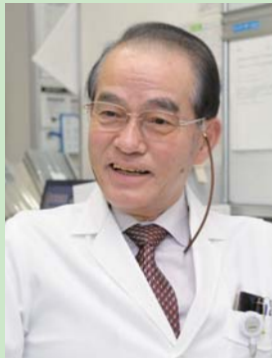


やさしく
流しましょう



私が伝えたい はづの魅力

I love yokkaichi.



好きな言葉「謙虚」
名醫院長 松本 好市

昭和22年に開設され、社会保険病院として長年親しまれてきました私たちの施設は、本年4月から独立行政法人・地域医療機能推進機構により運営される全国58病院の1施設となりました。また施設名も変更となり、皆さんが愛してこられた羽津病院に因んで、四日市羽津医療センターとなりました。全職員が一旦辞職し、改めて新規採用、病院長も外科医であった私から、糖尿病を専門とする内科医、住田安弘君にバトンを引き継ぎました。

正に、心機一転！これからはリニューアルした当院の魅力を改めて皆さんにアピールしていきます。今まで、地域に開かれた施設となるよう、病院祭、出前講演会などの開催、大規模災害時の井戸水提供を契約し、また診察面では、大腸肛門病センターの開設、職域・住民の生活習慣病予防に力を注ぐ、健診センターなどに力を入れ、老人保健施設、訪問ステーションなど、疾病予防から在宅ケア、高齢者福祉と包括ケアを実施してきましたが、新しい魅力として、正に、新院長の専門分野糖尿病センターの充実、普及に力を入れ、地域住民の健康増進に役立ち、愛され、魅力有る施設になるため今まで以上に努力していきたいと考えています。

リニューアルした四日市羽津医療センターを引き続きご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

私が配属されている内視鏡室は患者さんに苦痛を与えることが多い部署です。患者さんが何をしてほしいのか、どうすれば患者さんが楽に内視鏡検査を受けてもらうことができるのか、どうすれば医師と連携して安全で高度な内視鏡手術を提供できるのか常に考えています。ちょっとした配慮が患者さんとの信頼関係にも大きく影響しますし、そこから得た患者さんからの「ありがとう」がまた私たちのパワーになります。この「辛い所に手が届く看護」はスタッフにも教育しており、実践してくれています。現状に満足することなく常に探求し続け、「辛い所に手が届く看護」をスタッフ一丸となって患者さんに提供していきたいと思っています。



好きな言葉「三輪 晃裕」
「辛い所に手が届く」
内視鏡室看護副師長 三輪 晃裕

3病棟は整形外科・泌尿器科・小児科の混合病棟です。スタッフはみんな元気で笑顔も多く、活気あふれる雰囲気です。そして、常に多職種が連携をとり、医療チーム一丸となって患者さんをサポートできる体制をとっています。当病棟では急性期から回復期、時には終末期と様々な患者さんがおり、大半は整形外科が占めています。ベッド上安静であった患者さんが、ひとつつ段階を経て、努力を積み重ねた結果笑顔で退院される姿を見ると、私も嬉しくなり、また努力する大切さを改めて感じるができます。整形外科は回復具合が目に見えて分かりやすいため、私はそこにやりがいを感じています。

もともとつと勉強をして、より良い看護を提供できるよう、私も日々努力をしていきたいと思っています。



好きな言葉「感謝」
3病棟看護師 唐松 玲奈



好きな言葉「堅忍不拔」
臨床工学技士 山川 貴裕

当院の手術室は比較的新しい医療機器を備えており、より高度な医療が提供できる設備が整っています。また、スタッフ間のチームワークがよく、各担当のスタッフが術前のカンファレンスから手術を行い、各職種で連携することで患者さんの不安を取り除き、より安心・安全に手術が行えるよう日々努めております。手術を行うことは大きな不安を伴うと思いますので、是非スタッフへご相談ください。

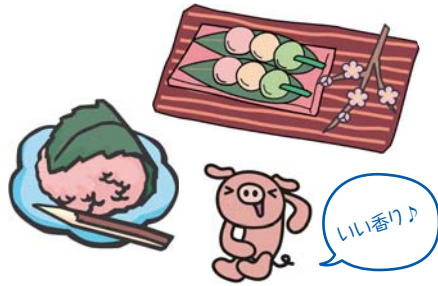


好きな言葉「たすけあい」
医事課 事務員諸岡 隆子

私は医事課に所属し、入院担当をしています。主に、入院診療費請求書の作成、入院が決まった患者さんへの入院案内などを行っております。私は事務員ですので、直接治療に関わることができませんが、高額医療費制度の説明や事務手続きなどをご案内することで、入院に対する不安な気持ちを少しでも和らげることができるよう頑張っています。入院費用のことや、書類に関することなど、少しでもご不明な点やお困りなことがございましたら、いつでもお気軽にご相談ください。

春と言えばお花見。「花より団子」という言葉もありますが、桜の下で仲の良い人達と食べたり飲んだりするのも楽しい時間ですね。

春は団子の他にも桜餅、よもぎ餅、ちまきなどたくさんの和菓子があります。



さて、ちまきは端午の節句に食べることは知られていますよね。ではどうして、ちまきを食べるのでしょうか。

端午の節句とちまき

ちまきに巻く柏は、新しい芽が育つまで枯れません。そのため家系が絶えないという縁起をかつぎ、端午の節句には、ちまきを食べるようになったのです。また、ちまきを食べる風習は中国から伝えられ、無病息災を祈ります。



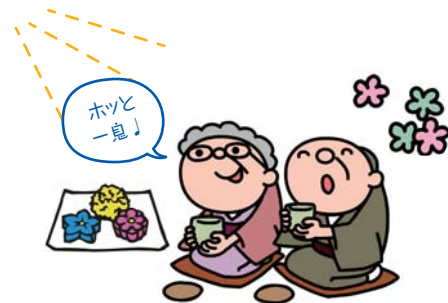
ちまきで縁起をかつごう!

子孫繁栄
無病息災

自遊自在

春は和菓子♪ 『ちまきと端午の節句の関係』

色鮮やかな春の和菓子。見ているだけで、気分が上がりますよね。今回はそんな和菓子のルーツを少し探ってみましょう。



春の和菓子は種類が豊富。あたたかな日差しをうけながら、おいしい和菓子で一息いれてみませんか。

情報to通



リ ハビリの男性スタッフの方ですが、すれ違うと挨拶をしていた。それが、とても気分が良いです。これからも続けてください。
【60代男性・通院患者】

面 会のマナーについて、特に子どもさん連れの方に対して、病棟内で騒がせないでください。スタッフは見かけたから注意をしてほしい。病室内では一人の患者さんに多人数で押しかけ、大きな声で話をするのが目につきます。面会の制限があっても良いと思います。
【50代男性・入院患者】

い つも、じいちゃんに優しくしてくれてありがとう。
【10歳未満・入院患者さんのご家族】

病院より 回答

温かいお言葉ありがとうございます。今後も患者さんに、「納得」「安心」「満足」していただけるサービスを心がけてまいりますのでよろしくお願いたします。



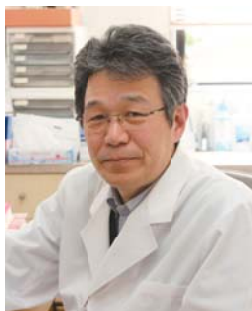
ご意見ありがとうございました。入院時の説明で、大勢での面会や長時間の面会は談話室で行っていただくようお願いをしているのですが徹底がされておらず、ご迷惑をお掛けいたします。今後、そのような面会者を見かけた時には、談話室で面会していただくようにスタッフからお願いをいたします。また、患者さまにご迷惑になるような行為があれば、遠慮なく近くのスタッフにお申し出ください。

病診連携登録医

地域の病院・クリニックをご紹介します

あこず内科・循環器科クリニック

慢性疾患の管理をはじめとして、訪問診療などを通じて
かかりつけ医として地域に貢献することを目指しています。



院長 加藤尚久

診療科目

内科

循環器科

呼吸器科

リハビリテーション科



「東の野にかぎろいの上つみえで、かえりみすれば月かたぶきぬ」万葉の世と変わりにない、広い空が見え、遠くに鈴鹿の美しい峰々を眺めることのできる、四日市北西部「あがた地区」に当院はあります。のどかな田園風景を残し、人の情もあたたかい地区で、隣接する介護施設（デイサービスセンター、居宅介護支援事業所、特別養護老人ホームなど）と連携しながら地域医療を進めています。

診療は、高血圧、脂質異常症、糖尿病など循環器疾患を中心とした内科疾患の管理を行い、風邪や気管支炎などの急性病の対応、予防接種や健診、自宅へ伺い診療する訪問診療など、地域のニーズにこたえられるよう日々精進して

います。特に、訪問診療では隣接する他の診療所と連携して、安心して在宅療養をしていただける体制づくりを行い、また、診察は当日予約（当日に電話連絡で予約時間を決める）を含め予約制をとっており、できるだけ待ち時間が少ないように工夫をしております。

診療時間・曜日	月	火	水	木	金	土	日
AM9:00~AM12:00	●	●	●	●	●	●	△
PM4:00~PM6:30	●	△	●	△	●	▲	△

△ 火曜日はPM5:30~6:30に診療します。

▲ 土曜日はPM2:00~5:00に診療します。

休診日/日曜日、祝日

TEL 059-327-1515

FAX 059-327-2525

〒512-1204

四日市市赤水町1274-1

http://www.cty-net.ne.jp/~akozu-c/index_akozu.html



部署紹介 「薬剤部」

入院患者サービスを充実させる取り組みを行っています。



病 院薬剤師のイメージは調剤、薬の説明、薬の管理などをイメージされると思いますが、近年、医療の高度専門化に伴い薬物治療の専門化が進展しており、病院薬剤師を取り囲む環境が大きく変わっています。院外処方箋が浸透するとともに、通院される患者さんは開局薬剤師による患者サービスを受け、私たち病院薬剤師は入院患者サービスを充実させる取り組みを行っています。

専 門的な薬物治療支援としては薬歴に基づいた薬物治療管理、チーム医療（他の医療職種と協働）の推進が挙げられます。この薬歴管理は、どの患者さんがどの薬をいつどこで投薬され、何日分投薬されているかを把握し、医薬品相互作用（薬の飲み合わせ）に問題がないか？ということをチェックしています。入院患者さんは、今使用している薬を必ず持参して欲しいと思います。入院患者さんの薬に対する不安が生じないように、私たち病院薬剤師がベッドサイドを訪問し、わかりやすく説明することを心がけています。抗がん剤の副作用では、風邪や口内炎が治りにくい、ひどい下痢、しびれなどが有名ですが、新しい分子標的薬というタイプの抗がん剤では、標的分子（蛋白質）のみに作用して

抗がん作用を発揮するため、従来の副作用は軽減しましたが、今までにあまりない副作用が発現することがあります。抗がん剤投与前において、患者さんに副作用の初期症状と対処法を説明しておくことで、いざという時の患者さんの対応が可能になります。このように病院薬剤師は新薬についても日々、適切な医薬品情報を収集して学んでおります。糖尿病や慢性腎臓病では、患者教室を定期的に開催して病院薬剤師からの薬の紹介もありますので、ぜひご参加くださいませ。

そ の他の病院薬剤師の仕事として、注射薬の調剤がありますが、高カロリー輸液（食事摂取が困難な場合に用いる点滴）では薬剤師が無菌的に調製することで感染を防止しています。抗がん剤無菌調製では治療計画に基づいた投与チェックを行うとともに、専門的な知識・技術を用いて調製しており、点滴までの待ち時間を短縮できるよう診察室および外来化学療法室と連携を図っております。

今 後も私たちは、通院患者さんおよび入院患者さんに有効かつ安心して安全な薬物療法を提供できるよう責任を持って取り組みたいと思います。

お・す・そ・わ・け・ス・ポ・ット

病院から歩いて数分の住宅地の中に可愛くひっそりと営まれている「ねりねカフェ」は平成25年3月にオープンして約一年が経ちます。

『体の喜ぶものを』をテーマに、ご主人が長い時間をかけて選んだ納得のいく素材で作られるメニューは、店内の雰囲気と共に温かい優しさで溢れています。

特に珈琲は焙煎してから2週間以内の豆をご注文いただいているから挽いて淹れる自慢の一品です。また、香り豊かな紅茶やハーブティーもこだわり抜いたものばかり。自家製のケーキは砂糖や小麦粉など、原材料から厳選されており、至福のティータイムがお楽しみいただけます。

随時イベントやレッスンなども開催しています

BLOG
【いつものカフェで。】
<http://nerinecafe.seesaa.net/>
気になる方は一度ブログをチェックしてみたいかがですか？

O-su-so-wake Spot

「Nerine Café」



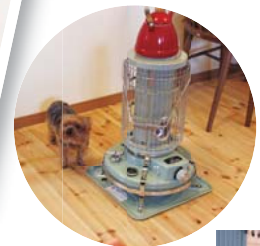
こだわりのコーヒーもどうぞ♡



体が喜ぶメニューです



店内もかわいい！



ねりね カフェ
「Nerine Café」
●所在地 四日市市東阿倉川1258-2
●TEL 090-8071-3317
●営業時間 水・木・金・土 13:00~18:00
●定休日 月曜、火曜、日曜



おすすめ!!

「季節を食す」

調理師が考える旬の健康食



139kcal

※表示カロリーは1人分

野菜とフルーツのサラダ・ミルフィーユ

（野菜とフルーツのサラダ・ミルフィーユ レシピ）

<材料> 2人分

- 野菜**
- ミニトマト.....3個
 - オレンジ.....1/2個
 - だいこん.....1/8本(約100g)
 - きゅうり.....1/2本
 - にんじん.....1/5本(約40g)
 - いちご.....6個
 - ベビーリーフ(飾り用).....適量

- ドレッシング**
- はちみつ.....小さじ1
 - オレンジ果汁.....大さじ1
 - 白ワインビネガー.....小さじ2
 - エクストラバージンオリーブ油.....大さじ1
 - 塩.....ひとつまみ
 - こしょう.....少々

<作り方>

- ①ミニトマト、オレンジ、だいこんは5mm程度の薄い輪切りにする。きゅうりとにんじんは大根の直径と同じ程度の長さで切ったあと、縦に薄切りする。いちごはそれぞれ縦半分に切る。
- ②ベビーリーフは水洗いし、軽く水気をふき取ったら1枚ずつちぎっておく。
- ③だいこん、きゅうり、にんじんはさつと下茹で、氷水にさらして冷やす。
- ④ドレッシングを作る。ボウルで材料Aを混ぜ合わせ、塩・こしょうで味を整える。
- ⑤水さらした野菜の水気をキッチンペーパーなどで軽くふき取る。
- ⑥皿の真ん中に、にんじん、ミニトマト、きゅうり、オレンジ、ベビーリーフの順で、だいこんと交互に層になるように盛り付け、周りをいちごで飾る。
- ⑦ドレッシングを回しかける。

★ポイント★

春の野菜売り場は華やかです。冬には見かけなかった色とりどりの野菜や果物がたくさん並びます。そんな春の野菜と果物を使い、赤・白・緑・黄色と目にも鮮やかなサラダを作りました。皿は平たく大きな白いものを選び、皿に模様を描くようにドレッシングをかければ、お客様に出しても喜ばれる美しい一品になります。お好みの野菜や果物で春の彩りを楽しんでください。



栄養管理室 主任調理師 石崎 克彦

●外来診療担当表

※担当医表は変更する場合がありますので詳しくはホームページをご覧ください
2014年3月1日現在

診療科		月	火	水	木	金
内科	初診	井本 一郎 消化器科・一般	杉本 龍亮 消化器科・一般	小寺 仁	大原 和人	渡辺 省三 消化器科・一般
		奥山 圭介	三宅 真人	岩佐 元雄 消化器科・一般	水谷 聡	筒山 はるな
総合診療科				田口 智博		
消化器内科	初診	★中島 滋人	★樋口 国博	★中尾 一之	渡辺 省三	★白木 学
	再診	樋口 国博	★中尾 一之	副院長 木村 光政	★中島 滋人	
		大原 和人	渡辺 省三		★樋口 国博	
			★白木 学			
		竹井 謙之 予約				
循環器科	初診	★川村 正樹	★山中 崇	◆角田 健太郎	★川村 正樹	★山中 崇
	再診	★川村 正樹 杉浦 武 PM 再診予約	★山中 崇 杉浦 武 PM 再診予約	◆角田 健太郎 ペースメーカー 外来	★川村 正樹 杉浦 武 PM 再診予約	◆角田 健太郎 ペースメーカー 外来
リウマチ科 (予約)		★佐藤 良子 再診予約		★佐藤 良子 PM 再診予約	★佐藤 良子 予約	★佐藤 良子 再診予約
呼吸器科	初診	浦和 昌史	小林 哲 10:30まで 診察受付			吉田 正道 11:00まで 診察受付
	再診	油田 尚総			藤原 研太郎 PM SAS	中原 博紀
腎・透析科			★水谷 安秀 食事指導外来	★水谷 安秀 再診予約	★水谷 安秀 第1・第3 再診予約	小寺 仁
糖尿病センター (予約)	馬嶋 知樹 糖尿病	院長 住田 安弘 AM 糖尿病	安間 太郎 AM 糖尿病	三好 美穂 AM 糖尿病	馬嶋 知樹 糖尿病	
	三好 美穂 糖尿病	三好 美穂 糖尿病	島地 泰敏 甲状腺	島地 泰敏 甲状腺	島地 泰敏 甲状腺	
		応援医師 糖尿病	近藤 正樹 AM 糖尿病	筒山はるな 糖尿病・一般内科	奥山圭介 糖尿病・一般内科	
神経内科	橘 径 PM 予約		伊藤 愛 AM 予約			
心の診療科						岡野 禎治 PM 予約

診療科	月	火	水	木	金
外科 大腸肛門病 (IBD) センター	副院長 梅枝 寛 14:00～予約	名誉院長 松本 好市 予約	★野地 みどり	副院長 梅枝 寛 予約	★野地 みどり
	★北川 達士 AM 初診 14:00～乳腺予約	★北川 達士	★石井 雅昭	★北川 達士	★山本 隆行
	★野地 みどり 再診予約	馬場 卓也	★中山 茂樹	★山本 隆行 午後	★湯澤 浩之
	★山本 隆行	◆肥満 智紀		◆鳥井 孝宏	★石井 雅昭
	★中山 茂樹	副院長 梅枝 寛 予約		◆肥満 智紀	馬場 卓也
	★湯澤 浩之			★野地 みどり PM検査	
呼吸器外科			王 志明		
ペインクリニック			坂倉 幸子 9:30～ 予約	小西 邦彦 17:00～ 予約	
小児科	◆町田 祐子	副院長 渥美 伸一郎	◆町田 祐子	副院長 渥美 伸一郎	◆町田 祐子
	乳幼児健診 慢性疾患外来 (町田) 予約	予防接種 予約	慢性疾患外来 (渥美) 予約		慢性疾患外来 (町田) 予約
整形外科	★森下 浩一郎 予約	★新谷 健	★森下 浩一郎 予約	担 当 医	★森下 浩一郎 予約
	山田 淳一	山田 淳一	★新谷 健 山田 淳一 14:00～ ギプス外来	※木曜日は OPEの 都合で 外来診察医師 が変わります。	山田 淳一
産婦人科	★中 淳	米村 幸男	★中 淳	樋口 恭仁子	米村 幸男
泌尿器科	★加藤 貴裕	三木 学	★加藤 貴裕	三木 学	★加藤 貴裕
眼科	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ ～11:00	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ	★中野 めぐみ
			応援医師		
耳鼻科		間島 雄一 ～11:00			
皮膚科		水谷 仁 ～11:00		金森 祐太 ～11:00	
女性外来		樋口 恭仁子 婦人科			★野地 みどり 外科
					樋口 恭仁子 婦人科

★は初診です ★=部長 ◆=医長

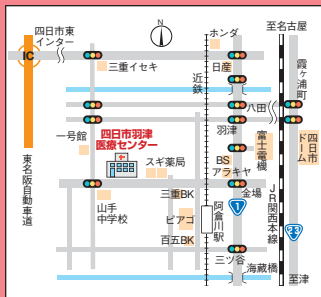
病院と地域を結ぶ

はづナビ

VOL.21

平成26年4月発行

発行：四日市羽津医療センター
編集：四日市羽津医療センター広報室
〒510-0016 三重県四日市市羽津山町10番8号
TEL 059-331-2000
URL <http://www.yokkaichi.jcho.go.jp>
編集協力：TCK Nagoya



公共交通機関のご案内

- 近鉄阿倉川駅より西へ徒歩約8分
- 近鉄四日市駅よりタクシーで約10分
- 三重交通バス羽津山経由Jヒルズ行(病院前下車)
- 生活バス(四日市羽津医療センター下車)
- 東名阪、四日市東インターから約10分

四日市羽津医療センター

検索

未来が変わる。日本が変わる。
25

掲示板

新任医師のご紹介



整形外科

小川 明人医師
後藤 幹伸医師

泌尿器科

平林 淳医師

健康管理センター

小竹 千晶医師

よろしく
お願い
いたします



編集後記

「はづ病院」・・・今も当院をそう呼ぶ方々がみえます。多くは羽津近隣に長くお住まいの方々と、その声からは旧知の友を呼ぶ時のような親しみと懐かしさが感じられます。平成26年4月より新たに「四日市羽津医療センター」として歩き始めた当院。名前は変われど、今後も未永く地域の皆様に愛され、皆様と共にある病院でありたいと思います。